

# 国際ロータリー第2790地区 袖ヶ浦ロータリークラブ

## 週 報



UNITE  
FOR  
GOOD

例会日 毎週月曜日 12:30~13:30 例会場 レストラン菜心味袖ヶ浦店 電話:0438-60-1753  
事務局：〒299-0263 袖ヶ浦市奈良輪 2 番地 10 アルスコンドウ七番館 101 号室  
電話:0438-64-1139 FAX:0438-64-0795 MAIL:sode1974@portland.ne.jp

N O . 2 2 8 8 第 7 回 例 会 2 0 2 5 . 0 9 . 0 1 ( 月 )

本日の予定 第8回例会 9月8日

会員卓話【自由題】鈴木孝雄 会員

【司会進行】中山 元宏 S.A.A  
【点 鐘】荒木 行雄 会長  
【ソ ン グ】国歌/奉仕の理想  
【会長挨拶】荒木 行雄 会長



皆さん、こんにちは。9月になっても暑いですね。

私事ですが、8/31 日曜日に八王子に行きました。千葉より夏は暑い、冬は寒い所です。

ところで9/1は防災の日です。1923年9月1日正午ごろ相模湾を震源とする大地震がありました。甚大な被害がありまして、この地震を由来に防災の日と制定されました。

この30年では神戸の地震、東北の地震や熊本、石川県能登半島で大規模地震が起きています。今後、南海トラフ地震が起こると言われています。皆さん防災の意識を高めましょう。

防災グッズの最低必要な商品の一覧があります。

水・非常食・携帯トイレ・懐中電灯・現金・防災ラジオ・モバイルバッテリーなどです。

防災に関しては、日頃からテレビ、ラジオ等でもアナウンスされているので、少しは意識してもどこかのんびりしているのが現実かもしれません。これからは一つ一つ揃えて備えましょう。昨日は、日テレの24時間テレビがありました。障がいを持つ人たちが、自分の目標を達成するために大変な努力している姿を見ていますと、「頑張れ」と応援に力が入りました。私は、健康者として今までに目標達成にれくらい努力してきたかと反省させられました。

全国から多くのチャリティー金が集まったそうです。

これから私たちも地域の人たちと垣根を越えて協力し、貢献していきましょう。

【定例理事会・幹事報告】津留 三枝子 幹事



定例理事会報告

1) 10月度プログラムについて 経済と地域社会の発展月間/米山月間(日本独自)

2025-2026 年度 国際ロータリー会長：フランチェスコ・アレツツォ

地区ガバナー：時田 清次

第5グループガバナー補佐：渡邊 慎司

会長：荒木 行雄

会長エレクト：斉藤 真己

副会長：領家 宏治

幹事：津留 三枝子

副幹事：福原 孝彦

- 10/6 ガバナー公式訪問
- 10/13→10/12(日)地区大会 2日目に変更
- 10/20 外部卓話(9月の月間に因んで)  
袖ヶ浦市の教育について  
袖ヶ浦市教育委員会鶴田教育長
- 10/27 会員卓話(月間に因んで)  
地域経済について 福原会員  
※夜間例会

※上記プログラムが承認されました。

2)その他

12/15 例会に東京ガス三浦元会員が来訪予定です。

幹事報告

《配布物》

- ・ガバナー月信 9月号
- ・ロータリーの友 9月号

《回覧物》

- ・世界ポリオデー地区啓発イベント ご協力  
のお願い ※出欠票に記入をお願いします。
- ・風の便り 130号
- ・バギオだより 9月号
- ・財団室ニュース 9月号

《連絡事項》

- ・次回例会は9/8通常例会です。  
渡邊ガバナー補佐、佐藤グループ幹事が来訪  
予定です。

【その他の委員会報告】

津留 三枝子 幹事

富津中央 RC より親睦ゴルフコンペのお話がありました。10/21(火)開催予定です。詳細がわかり次第、改めてご連絡します。

☆ニコニコ BOX☆

- 荒木 行雄 会長 中山さんの卓話にニコニコ！！
- 津留 三枝子 幹事 中山さんの卓話にニコニコ！！
- 小川 義則 会員 中山さんの卓話に感謝します。
- 鈴木 孝雄 会員
- 鈴木 貴志 会員
- 高村 和朗 会員
- 佐々木 亘 会員
- 薄 雅幸 会員
- 勝畑 元宏 会員
- 領家 宏治 会員
- 福原 孝彦 会員
- 鈴木 慶太 会員 中山さんの卓話に感謝します。
- 鈴木 和弘 会員 岩手県第49回イーハトーブ  
ライアル大会に参加してきました。  
バッテリートラブルでリタイヤ

しました。来年の第50回記念大会にリベンジ参加します！！



【出席報告】高木 哲平 出席・親睦担当部門員

会員数	出席会員	欠席会員	出席免除
22名	18名	3名	1名
出席率		前々回修正出席率	
85.71%		90.00%	
欠席者	白根会員		
メグアップ	橋本会員、斉藤会員		

【プログラム】委員会卓話(月間に因んで)

「ロータリーの友について」 中山担当部門長



題目として「ロータリーの友について」をいただいた際に、「はて、困ったな」と言うのが第一印象でありました。まだ入会1年未満の私にとって、「ロータリーの友」について熱く語れる経験があるはずもなく、これは生成AI先生に頼るしかない！と思いましたが、そこは昭和世代、まずはインターネットで検索してみました。すると、捨てる神あれば拾う神あり、「ロータリーの友手引書」なるものが公開されていたので、本日はこの手引書を元ネタにお話をさせていただきます。

1. 世界のロータリー雑誌  
アメリカの国際ロータリー世界本部で編集・発行している機関雑誌「Rotary」に加え、国際口

ロータリーに認可された地域雑誌が機関雑誌として定義されています。これらの雑誌は全世界に30誌以上あり、「ロータリーの友」もその一員です。どの雑誌にも共通しているのは、「国際ロータリー会長メッセージ」、「ロータリー財団管理委員長メッセージ」など、国際ロータリーが指定する記事を掲載していることです。

手引書には地域雑誌毎の発行部数と創刊年が紹介されており、「ロータリーの友」の発行部数は85,600部で2番目に多くなっております。以前高村会員から「ロータリーの友」は何万部も発行されており、隠れたベストセラー雑誌であると教えていただいたことがあるのですが、想像以上の発行部数でした。ちなみに最も発行部数が多い地域雑誌はインド・ネパール版で132,013部、機関雑誌「Rotary」の発行部数はさすがの多さで500,000部となります。

## 2. 「ロータリーの友」について

「ロータリーの友」はロータリアンがロータリーライフを深めるため、そしてクラブが国際ロータリーとのつながりを実感するためにも必要な媒体です。

「ロータリー章典」に定められた「ロータリーの地域雑誌は、「ロータリーの目的」をあらゆる面にわたって推進するために存在する」を順守して編集方針を定めており、国際ロータリーの方針や国内外のロータリアンならびにロータリークラブの活動を読者に紹介することにより、ロータリー活動に対する興味を高め、親睦を図り、ロータリー精神の養成、ロータリー活動の発展に寄与することを、発行の目的としています。具体的には、横組みのページには、国際ロータリーの指定記事、ロータリーの特別月間の関連記事、特集、地区やクラブの活動などを掲載しています。縦組みのページにはロータリアン個人としての意見や経験談、エッセー、俳句や短

歌・川柳の投稿、講演録などを掲載しています。会員歴の浅い方や、ロータリアン以外の方がお読みになっても、ロータリーの理念や活動がお分かりいただけるよう編集しています。同時に、生活に役立つ情報、社会の話題を取り上げることで、内容の充実を図っています。

## 3. 「ロータリーの友」の創刊

1952（昭和27）年4月25日、大阪市で開かれた地区大会では、次年度（1952-53年度）から日本が2つの地区に分割されることが決定していました。それまで一つの地区としてまとまっていた日本のロータリアンが2地区に分かれることとなり、寂しさと期待の入り交じった雰囲気が出た当時の人たちにはあったようです。そのようなロータリアンの気持ちから、2地区になっても連絡を緊密にするため、共通の機関誌の創刊が企画されました。

雑誌の名称は投票によって、「ロータリーの友」に決定しました。この名称に対し、会員からおつまみの「ビールの友」からヒントを得たのではとの発言があり、一同爆笑となったそうですが、提案者自身は、後日談として月刊誌「主婦の友」からヒントを得たと述べています。私は「ビールの友」がピンとこなかったので調べたところ、青山但馬屋という会社が販売している色々な豆を混ぜた商品で、落花生は千葉県産となっておりました。

話を戻しまして「ロータリーの友」ですが、創刊は1953年1月号で、発行部数は3,300部でした。

## 4. 「ロータリーの友」に掲載されるコツ

大変親切にも、手引書には掲載されるコツなるものが記載されています。

これによれば、会員の中には、自分たちのクラブの活動の参考に「ロータリーの友」を読む人

も少なくありません。そのような読者に向けて、ストーリーを伝える原稿を書く以下三つのポイントに注意しながら原稿を作りましょう、とあります。

(1) クラブは、地域社会のどのような問題や課題を解決しようとしていますか？

(その問題・課題についてどのように知ったか)

(2) どんな行動を起こしましたか？ 行動を起こすに当たって会員の知識や経験が活動にどう生かされましたか？ どのような課題に直面しましたか？

(3) その活動によってどんな変化がもたらされましたか？ 地元の人たちの意識

(生活) をどのように変えることができましたか？ 具体的な例や、データを含めると説得力が出ます。

同時に、行事に出席した人の肩書きと名前が原稿のほとんどを占める、あまりに達筆すぎて読めない、等の残念な原稿例も記載されております。

また、写真についてもストーリーを伝える写真を撮る三つのポイントとして、

(1) 自然な様子を捉えます。ピースをしている姿や集合写真ではなく、活動中の姿を写します。

(2) 活動の中心となるのは誰なのかを考えながら、その人たちが楽しそうに生き生きとした表情をしている瞬間を撮ります。

(3) 会員以外の参加者も写します（被写体の年齢や性別が偏らないよう配慮します）。

同時に、野球大会を開催したのに懇親会の写真しか撮りませんでした、後ろ姿ばかりで表情が見えない、等の残念な写真例も記載されております。また、実際の写真サンプルを使用している良い写真、悪い写真の解説も記載されております。

5. 「ロータリーの友」電子版・アーカイブをご

活用ください

ロータリーの友ウェブサイト (www.rotary-notomo.jp) では『ロータリーの友』最新号を読むことができます。最新号は、毎月1日に公開されます。

また、同サイトで1953年1月に発刊された創刊号から全てのバックナンバー（アーカイブ）も閲覧できます。年代別やキーワード検索もできます。

所属クラブの記事の検索、奉仕活動のヒント探しと、さまざまに活用いただけます、とのことですので、今度自分でもいろいろと調べてみようと思います。

6. その他

「ロータリーの友」手引書には、今回の発表以外のことも多々記載されておりますので、特に私同様ロータリアン歴が短い方は、是非ご一読することをお勧めいたします。2025-26年度補助金プロジェクト

## 例会予定

9/15(月) 休会(敬老の日)

9/22(月) 米山記念奨学生卓話

9/29(月) ガバナー公式訪問前内容説明 荒木  
会長 ※夜間例会/17:30~定例理事会

## 会報担当部門より

クラブ週報の原稿は例会の翌日(火)中に事務局へ送付お願いいたします。

\*会員皆様のスナップ写真の投稿、協力を宜しくお願いします。

文責：高木哲平 クラブ会報・雑誌部門員